

平成31年度京都府北部福祉人材養成システム推進事業及び
平成31年度離職者等再就職訓練事業福祉即戦力人材養成科業務
に係る企画提案の評価基準

| 評価項目 | 評価内容 | | 配点 |
|--|-------------------------|--|----|
| 全体の評価 | 提案内容的確性 | 仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。 | 5点 |
| | | 事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。 | 5点 |
| | 提案内容の実現性 | 実施方法が具体的で、実現性があるか。 | 5点 |
| | 事業への理解・知識 | 事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。 | 5点 |
| 北部福祉人材カフェ | 仕様書に基づく提案内容 | 内定者数の増加につながる内容になっているか。 | 3点 |
| | | 事業周知のために効果的な広報手段の提案があるか。 | 2点 |
| 新規福祉人材養成事業 | 仕様書に基づく提案内容(訓練内容) | 仕様に定める訓練目標、仕上り像に対して実現性のある訓練が実施できるか。 | 3点 |
| | | 就職(特に関連就職)に結びつくための創意工夫が見られるか。 | 2点 |
| | 仕様書に基づく提案内容(就職支援) | 組織的な取組として実施できているか。(担当者の属人的なスキル任せになっていないか) | 2点 |
| | | 効果的な支援を行う上で、支援体制(スキルや人員)が十分であるか。 | 2点 |
| | | 訓練修了後から3ヶ月の支援を効果的に行うための工夫がされているか。 | 2点 |
| | 仕様書に基づく提案内容(追加研修・講師養成等) | 訓練生に対する追加研修の実施内容が就職に向けて有意義な内容となっているか。 | 2点 |
| 新規福祉人材養成事業の実施のため、講師確保、講師養成及び講師バンクの構築の方策について、効果的な内容となっているか。 | | 2点 | |
| ハローワークとの連携 | 仕様書に基づく提案内容 | ミニ就職フェアについて、開催手法・広報手法・スケジュール等が参加者及び内定者数の増加が見込める内容になっているか。 | 3点 |
| | | ハローワークとの連携方策について、具体的な提案となっているか。 | 2点 |
| 福祉魅力発信事業 | 仕様書に基づく提案内容 | 福祉職場のイメージアップや人材確保等を図るための魅力発信の手法について、効果的な提案内容となっているか。 | 3点 |
| | | 北部地域における福祉人材確保や福祉の魅力発信等に関する課題に対し、きょうと介護・福祉ジョブネットのプロジェクトチームを活用した具体的な対応策が提案されているか。 | 2点 |

| 評価項目 | 評価内容 | | 配点 |
|---------------|-------------------------------|--|------|
| 大学実習等 誘致事業 | 仕様書に基づく 提案内容 | 実習等誘致のための誘致対象校と参加人数、関係団体とその連携方策、支援方法は適切な内容となっているか。 | 5点 |
| | | 実習、フィールドワーク等のプログラム例、マッチング方法は適当なものとなっているか。 | 5点 |
| 仕事理解促 進事業 | 仕様書に基づく 提案内容 | 教員対象セミナー、出前講座、福祉職場見学会、高校生インターンシップの内容、普及のための取組について、効果的な内容となっているか。 | 5点 |
| 小 計 | | | 65点 |
| 業務実施面 | 業務実施体制 | 提案内容を実施できる人員が確保されているか。 | 5点 |
| | | 各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。 | 5点 |
| | 業務実績 | 本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。 | 5点 |
| 府内企業 | 京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。 | 府内に本店がある | 5点 |
| | | 府内に支店、営業所等がある | 3点 |
| | | 上記以外 | 1点 |
| 価格点 | 満点（15点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格） | | 15点 |
| 小 計 | | | 35点 |
| 合 計 | | | 100点 |